

辺野古・高江いまどうなっているのか？

奥間政則さん（土木技術者）を迎えて [沖縄学習会] のご案内

基地負担の半永久的押し付け、米海兵隊の出撃拠点づくり、大規模な自然破壊が生態系を激変させている・・・。

- ★日 時：1月31日(水) 午後7時から9時まで
- ★会 場：松戸・ほくとビル4F会議室
- ★講 師：奥間政則さん(土木技術者)
- ★参加費：300円

◎松戸「沖縄とつながろう！」実行委員会では、昨年12月1日(金)、松戸市民劇場ホールで映画『標的の島 風かたか』の3回上映と三上智恵監督をお迎えし、講演会を行ない700名余のみなさまに鑑賞いただきました。

そして上映会後に毎回沖縄現地支援・平和ツアーを計画してきました。今回は南西諸島で自衛隊のミサイル基地化が進む宮古島支援・平和ツアー(2/5～7 18名)を計画しています。

◎今回の沖縄学習会では、土木技術者の奥間政則さんをお招きします。奥間さんは、沖縄県大宜味村在住。高江や辺野古の米軍基地建設現場に日参し、監視と調査を続け、土木技術者の専門的

見地からずさんな工事や内容、計画を指摘し、抗議の声を上げている方です。

添付資料「辺野古の無計画な埋立て工事」をご覧ください。いかに取り返しのつかない危険な工事になるか明らかです。

奥間さんと一緒に考え、辺野古の新基地建設をさせない沖縄と本土の連繫を考えましょう。



主催：松戸「沖縄とつながろう！」実行委員会
(連絡先 / 090-4606-9634 吉野)